

ミーティング in 東京

日時： 2015 年 7 月 4 日 (土)

13:00~17:00 (12:30開場)

会場： 東京都立産業貿易センター 浜松町館 4階展示室

〔東京都港区海岸1-7-8〕

東日本大震災から4年 — 復興の状況は大きく変化しています。
今回は、多くの企業・NPOが集まる東京で、「新しい東北」に向けた取組をお伝えします。

「新しい東北」ミーティング in 東京 2つのテーマ

- 1 被災地での「新たな挑戦」を知る
- 2 これからの復興支援について考える

ポイント 1

様々な角度から
「新たな挑戦」
が分かる！

被災地の自治体や被災地で新しい取組を行っている団体、復興支援を行っている企業の方などにご自身の活動を報告していただきます。
リレートークやブース・パネル・映像での紹介など、様々な形で取組をご紹介します！

ポイント 2

来場者の皆さんも
一緒に復興支援に
ついて考えましょう！

特別企画～企業による復興支援～では、企業のCSRご担当者の講演、活動紹介、ワークショップの3部構成で、企業の復興支援について考えます。

ボランティア・ワールドカフェでは、大学生を対象に、ボランティアとして何ができるか、ワークショップ形式で考えます。

▼タイムテーブル

※ 時間は都合により変更になる可能性があります。

	ステージエリア	展示エリア①②	セッションエリア
13:00	オープニング・講演 13:00-13:30	パネル展示・ブース出展 13:00-16:30	
14:00	特別企画 ～企業による復興支援～ ＜第Ⅰ・Ⅱ部＞ 13:30-15:00		特別企画 大学生向けプログラム ボランティア・ワールドカフェ ～ Next Step for TOHOKU ～ 13:30-15:30
15:00	「新しい東北」リレートーク 15:00-15:30		
16:00			特別企画 ～企業による復興支援～ ＜第Ⅲ部＞ 15:30-16:30
17:00	「新しい東北」つながる懇親会		

▼会場全体図

【ご注意事項・ご案内】

- ※ ご来場時は「**総合受付**」にお越しください。
- ※ **アンケート**をお配りしています。ご協力をお願いします。
- ※ クロークはご用意しておりません。
- ※ 貴重品管理は各自をお願いします。

- ※ ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ※ 喫煙スペースは屋外（1F）にあります。
- ※ 会場内を撮影した映像・写真は公開される可能性があります。
- ※ 本会合は**マスクミオープン**です。

≪ 4 F 展示室 ≫

懇親会も実施します
16:30～



ステージ企画 «メインステージ»

13:00-13:30 オープニング・講演

- 竹下復興大臣による挨拶
- 復興庁による復興の現状等についての講演（岡本復興庁事務次官）
- 石巻市笹野副市長からのメッセージ

13:30-15:00 **特別企画** ～企業による復興支援～ <第Ⅰ・Ⅱ部>

協力：NPO法人ETIC.、Google イノベーション東北

継続して復興支援に取り組む企業関係者による講演や、企業による多様な「復興支援活動」の紹介を行うほか、企業の復興支援担当者を対象に、参加者間で互いの取組を共有するワークショップを行います。

▶ 13:30-14:15

<第Ⅰ部> 継続して復興支援に取り組む企業による講演

キリン株式会社執行役員 CSV本部CSV推進部長

林田 昌也 氏



▶ 14:15-15:00

<第Ⅱ部> 企業による多様な復興支援活動の紹介

日本アイ・ビー・エム株式会社 社会貢献 担当部長

塚本 亜紀 氏

日本電気株式会社（NEC）コーポレートコミュニケーション部

CSR・社会貢献室 マネージャー

池田 俊一 氏

公益財団法人ベネッセこども基金 事務局長

株式会社ベネッセホールディングス 渉外部CSR推進課 課長

龍 千恵 氏

<ファシリテーター（第Ⅱ部）>

山内 幸治 氏（NPO法人ETIC. 理事・事業統括ディレクター）

▶ 15:30-16:30 **セッションエリアで開催** **当日参加も可能！**

<第Ⅲ部> 復興支援担当者間での取組共有（ワークショップ）

<モデレーター>

松岡 朝美 氏（グーグル株式会社 防災・復興プロジェクト プログラムマネージャー）

藤沢 烈 氏（一般社団法人RCF復興支援チーム 代表理事）

15:00-15:30 「新しい東北」リレートーク

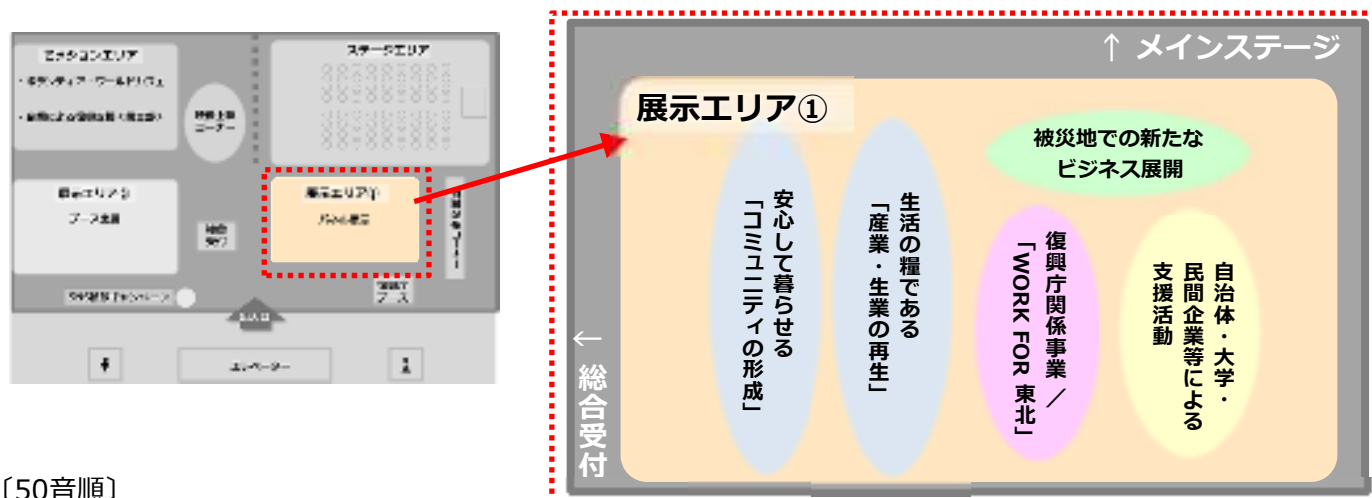
被災地で新しい取組を行っている団体、復興支援を行っている団体による活動の紹介を行います。

登壇団体：

岩手県／宮城県／福島県／国立大学法人東北大学農学研究科／日本百貨店協会／株式会社みずほ銀行／
株式会社大和リース／一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN／国立研究開発法人科学技術振興機構

パネル展示 «展示エリア①»

被災地の復興の現状や復興庁の取組、東北の被災地で取り組まれている「新たな挑戦」、新たなビジネス、民間企業の復興支援活動など、様々な取組を紹介します。



〔50音順〕

被災地の「新たな挑戦」

安心して暮らせる「コミュニティの形成」

- ・ NPO法人アイ・キャン
- ・ 生きる力市民運動化プロジェクト
- ・ 河北新報社、岩手日報社、福島民報社、東北大学災害科学国際研究所、電通、電通東日本
- ・ コンパクトシティいしのみまき・街なか創生協議会
- ・ NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター
- ・ 地域防災モデルシステムによる頑健で活力ある東北創造プロジェクト
- ・ 株式会社テレビユー福島・株式会社MTS&P・株式会社いちい・株式会社NTT東日本福島・ヤマト運輸株式会社 他
- ・ 東京大学高齢社会総合研究機構
- ・ 公益社団法人日本栄養士会
- ・ ふるさと豊間復興協議会：NPO法人美しい街住まい倶楽部
- ・ 変幻自在 合同会社
- ・ NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク / 一般社団法人 日本公園緑地協会
- ・ NPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会
- ・ 医療法人社団鉄祐会祐ホームクリニック石巻

生活の糧である「産業・生業の再生」

- ・ アクセンチュア株式会社、コイニー株式会社、会津若松スマートシティ推進協議会
- ・ 石巻水産復興会議、株式会社JEMCO日本経営、石巻販路開拓支援センター等
- ・ 一般社団法人ISHINOMAKI2.0
- ・ いわて新事業創造プラットフォーム形成協議会
- ・ いわて復興ツーリズム推進協議会
- ・ 気仙沼の魚を学校給食に普及させる会
- ・ 郡山ブランド野菜協議会
- ・ NPO法人スマイルスタイル
- ・ 地域資源利活用推進協議会
- ・ NPO法人 土湯温泉観光まちづくり協議会
- ・ 東西しらかわ農業協同組合
- ・ 東北花き園芸復興協議会
- ・ 東北グリーン復興事業者パートナーシップ
- ・ 日本百貨店協会
- ・ 福島県観光二次交通連絡協議会
- ・ 福島県CLT推進協議会

復興庁関係事業 / 「WORK FOR 東北」

被災地での新たなビジネス展開

- ・ 株式会社磐城高箸
- ・ 桃浦かき生産者合同会社
- ・ みらい食の研究所
- ・ 島津麴店
- ・ ヤグチ電子工業Radiation-Watch.org
- ・ 梅村マルティナ気仙沼FSアトリエ株式会社
- ・ 企業組合八幡平地熱活用プロジェクト
- ・ 株式会社幸呼来Japan
- ・ 南三陸復興ダコの会
- ・ 自然食品ばんだい

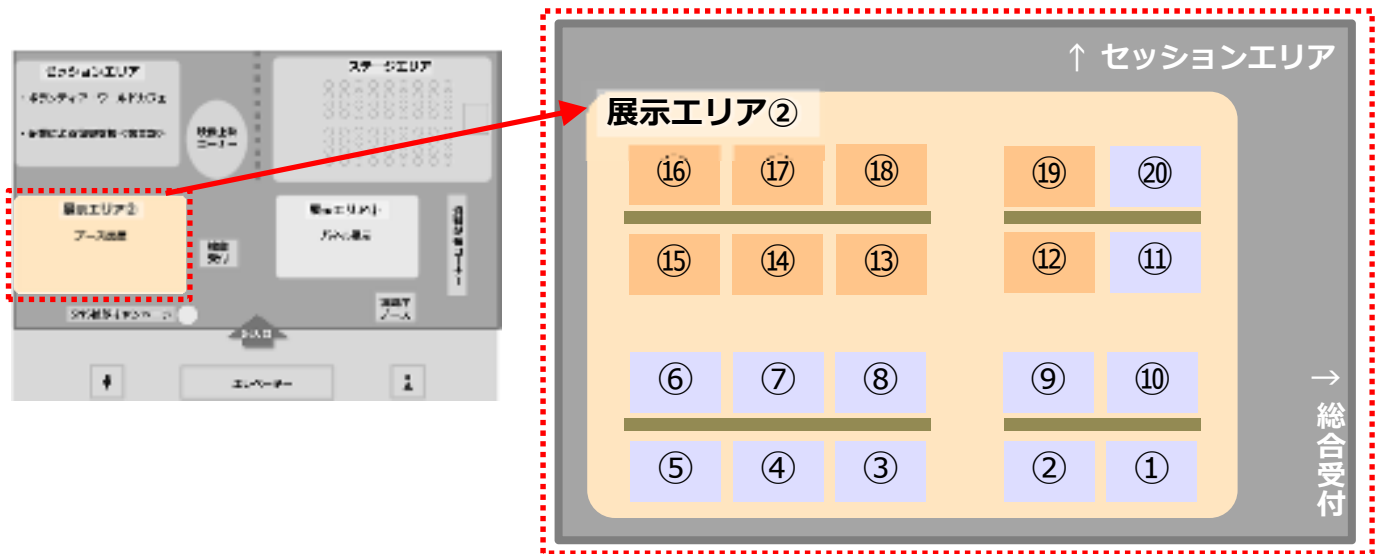
自治体・大学・民間企業等による支援活動

- ・ 株式会社イトーヨーカ堂
- ・ 株式会社磐城高箸
- ・ サントリー株式会社
- ・ 株式会社東芝
- ・ 東北☆家族プロジェクト
- ・ 国立大学法人東北大学
- ・ 農林中央金庫
- ・ 国立大学法人福島大学
- ・ 富士通株式会社
- ・ NPO法人ハートフルハート未来を育む会

ブース出展 <<展示エリア②>>

★ リレートーク@ステージ
(15:00-15:30) の登壇団体

東日本大震災の被災地での自治体、大学等、復興支援活動を行っている団体・企業の出展をご紹介します。



団体・企業による復興支援活動

① 「生きる力」市民運動化プロジェクト

「生きる力」市民運動化プロジェクト
東北大学災害科学国際研究所との協働により昨年度実施した被災訓練『SENDAI CAMP』、自治体経由で世帯配布した『みんなの防災手帳』についてご紹介します。

★ ② 一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

クリエイティブプラットフォーム・わわプロジェクト
千代田区のアート・センター「3331 ArtsChiyoda」を拠点にする東日本大震災復興支援のための文化的、社会的プラットフォーム「わわプロジェクト」。新聞の発行、展覧会、映画祭などの活動を通じ、復興の向かう人々の「創造力」をつなぎ伝え、育む活動を行っています。

★ ③ 日本百貨店協会

「東北発！百貨店推奨ブランド」発掘・育成プロジェクト
日本百貨店協会では、百貨店OBの経験や現役バイヤーの知識・情報力を生かし、地域資源や伝統工芸が豊かな東北地方の優れた商品の販路開拓・拡大にむけた商品開発アドバイス事業を行っています。

④ 日本財団「WORK FOR 東北」

日本財団「WORK FOR 東北」
日本財団「WORK FOR 東北」は被災地での自治体等で求められている人材と、現地で働きたいという企業・個人の皆様のマッチングをサポートする事業です。これまでに100人以上の皆様を現地にお送りしています。

⑤ 独立行政法人都市再生機構

UR都市機構
UR都市機構が取り組む復興まちづくり支援事業について、パネル等でご紹介するとともに、災害公営住宅におけるコミュニティ支援、中心市街地のビルドアップ支援の取り組みについてご紹介いたします。

⑥ 富士通株式会社

富士通はICTで支えます～一日も早い復興に向けて
ICTを通じて被災地の復興を加速させると共に、大震災前より素晴らしい街づくりを実現するために、新たな仕組みや仕掛けを創出し続け、富士通グループ丸となって被災地の復興に貢献していきます。

⑦ 株式会社日本政策投資銀行

震災復興への日本政策投資銀行（DBJ）の取り組み
震災復興ファンド等による資金ニーズへの対応、地域資源を活用した観光と食のコラボレーション創出や日本酒の消費拡大に向けた仕掛け作りなど支援先企業の価値向上への取り組み等、DBJの創造的復興に向けた取組をご紹介します。

★ ⑧ 株式会社みずほ銀行

〈みずほ〉の復興支援活動
みずほフィナンシャルグループは、被災地でさまざまな復興支援活動を実施してきました。その一部をご紹介しますので頂きます。

★ ⑨ 大和リース株式会社

大和リース(株)の官民連携における震災復興支援
大和リースの震災復興のこれまでの取り組みと、これからの震災復興に求められる官民連携事業における取り組みを事例を交えてご紹介します。

⑩ 株式会社ジェイティービー 株式会社ジェイティービー ジェイティービーでは、東日本大震災からの発災時の緊急避難二次避難などの行政と連携した支援を行い、今日では地域への送客や交流拡大に結び付く取り組みを行っております。JTBグループの一連の取り組みのご紹介をいたします	⑪ 文化芸術による復興推進コンソーシアム 文化芸術を復興の力に 東日本大震災の被災地の復興のために、活動の分野や立場を超えて、中長期にわたって文化芸術による「心の復興」につながる取組を推進しています。「つどう」「つなぐ」「つたえる」「しらべる」「つつける」をキーワードとして、被災地における文化芸術による復興推進活動をブースで紹介します。	★ ⑫ JST復興促進センター JST復興促進センター 小石丸（巨理）という地域資源であるブランド繭から付加価値の高い生糸を創出するだけでなく、蚕の餌となる桑葉の生物活性に着目し動物用飼料や健康増進食品など裾野の広い新養蚕業の創出を通じて雇用を生み出し、中山間地域の活性化を目指します。
--	---	---

東日本大震災 被災地での取組

★ ⑫ NPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会 里山の暮らしから学べることがある～福島・旧東和町研修プログラム～ 農村から学べる内容は豊かです。震災を経て、地域では農村の魅力と課題を多元に伝え、「農村から学ぶ機会」として、企業様等に対して研修事業として提案していく取り組みを始めました。それぞれの企業・団体に合わせ、共に作っていく事業を目指しています。	⑬ 国立大学法人福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 国立大学法人福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故災害で甚大な被害を受けた福島県における地元国立大学の復興支援活動拠点センターとして、これまで実施してきた支援活動等を紹介するほか、震災から5年目を迎えた福島県の現状を説明します。	★ ⑭ 福島県 福島県 本県の復興に向けた取組や企業参入に対する支援制度等をご紹介します。
★ ⑮ 東北☆家族プロジェクト 東北☆家族 名産品をモデルにしたユニークなキャラクターたちを「語り部」に、東北の被災・復興物語を広く伝え続けます。ユーモラスなキャラクターたちが多くの人たちを振り向かせ、東北のファンにしましょう！そんなプロジェクトです	⑯ 宮城県 宮城県 宮城県では、復興の実現に向けて着実に歩みを進めています。今まさに本格化している復興の進捗状況を御紹介します。	★ ⑰ 東北大学農学研究科 東北大学復興農学センターの取り組みとバイオメタン聖火実現への活動 震災復興を目指し、バイオマスエネルギー生産と資源循環を目指して活動をしてきた。そのアウトプットとして、震災復興の希望の炎として、東京で行われるオリンピックの聖火をバイオメタンで燃やそうと活動中である。その紹介をする。
⑱ 国立大学法人岩手大学 『岩手の復興と再生に』オール岩大パワーを 岩手大学では、6部門体制（①教育支援、②生活支援、③水産業復興推進、④ものづくり産業復興推進、⑤農林畜産業復興推進、⑥地域防災教育研究）からなる三陸復興推進機構を立ち上げ、学生・教職員が一丸となって岩手の復興に努めています。	⑲ 岩手県 いわて三陸復興のかけ橋プロジェクト 首都圏を中心とした県外の企業・団体様に対する、今後のビジネス展開につながる協働事業などCSVに基づく新たな復興支援誘致活動に注力しています。また、物資供与やボランティア派遣等のマッチング支援も行っています。関係資料を御用意して、お待ちしております。	

映像上映コーナー

会員団体の取組を、映像でご紹介させていただきます。

参加団体：

岩手県／いわて連携復興センター／東北大学農学研究科／福島大学／東京芸術大学／仙台銀行／株式会社大和リース／日本臨床研究支援ユニット／東北☆家族プロジェクト

特別企画 大学生向けプログラム

13:30-15:30

セッションエリアで開催

事前に申込まれた方が対象です

ボランティア・ワールドカフェ ～ Next Step for TOHOKU～

東日本大震災発生から5年目を迎えた今なお、被災地でのボランティア活動に対するニーズは存在します。カフェで仲間と語り合うような自由な雰囲気の中で意見交換をしながら、「東日本大震災の被災地の復興のためにできること」を、ボランティアを軸に考える企画です。

その他の企画

「新しい東北」SNS拡散キャンペーン

総合受付近くで実施

どなたでも利用できます

「新しい東北」ロゴの拡散キャンペーンを実施しています。



16:30-17:00

「新しい東北」つながる懇親会

ステージエリアで開催

参加無料

復興支援インターン（※）参加者による発表やボランティア・ワールドカフェ参加者へのインタビューを予定しています。

（※）全国の大学から被災企業にインターンシップを行っている事業です。

お時間の都合の合う方は
ぜひご参加ください！



事務局からのお知らせ



- ✓ Facebookを始めました！（<https://www.facebook.com/newtohoku/>）
協議会の活動情報や、復興庁・会員の皆様の支援制度・イベント情報等を発信していきます。情報をお持ちの方は、ぜひ事務局までご提供ください！
- ✓ 協議会ウェブサイトのリニューアル実施中！
より使いやすい、使いたくなるウェブサイトを目指し、デザイン等の変更と情報量の拡充を行っています。



お問い合わせ先

※ 当ミーティングの開催については、復興庁からみずほ総合研究所へ委託しています。



「新しい東北」官民連携推進協議会 事務局（復興庁）
（みずほ総合研究所 社会・公共アドバイザー部内）

TEL：03-3591-8773（平日9時半～17時半）

FAX：03-3591-8777

E-mail：nt-info@mizuho-ri.co.jp

ウェブサイト：http://www.newtohoku.org

Facebook：https://www.facebook.com/newtohoku

新しい東北

検索

